

テーマ『災害リハ体制のリ・スタート』

【概要】

能登半島地震から 2 年が経過する。「喉元過ぎれば」ではないが、日常業務に追われていると災害リハは二の次、三の次へと追いやられてしまうがちです。スタッフの入れ替わりがあると、何事もないような方向になってしまいます。今回、もう一度能登半島地震の振り返りを通じて、ベクトルを再出発の方向へ向けたいと思います。

1. 日付: 令和 8 年 1 月 18 日(日)
2. 時間: 13 : 00～15 : 30
3. 会場: 岐阜県立多治見病院・西 2 階中会議室(予定)

開催方法＝会場または Zoom での参加形式になります

4. 研修内容

I 部 研修会報告

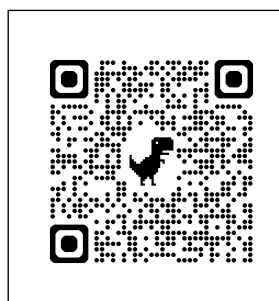
- 1) 「能登半島地震の JRAT 活動検証研修会報告」
 - ・岐阜県立多治見病院：白川 裕貴
- 2) 全国自治体病院協議会 2025 年度リハビリ部会研修会報告
 - ・中津川市民病院：土井藤 剛
 - ・岐阜県立多治見病院：柴 貴志

II 部 災害リハ体制構築に向けての課題議論討論

- 1) 岐阜県版派遣体制について
- 2) 人材育成の進め方
- 3) 災害リハマニュアル岐阜県版
- 4) その他

5. 連絡事項等

- 1) 参加申し込み：QR コードより申込を進めてください。
- 2) 参加費:無料



事務局 岐阜県立多治見病院リハビリテーション科
事務局長：白川裕貴
電話 0572-22-5311